

## 工業団地事業の認可申請

エム・ケー  
三島市に 企業誘致・土地販売へ

エム・ケー(東京都日野市、小林勤社長、042・5589・0222)が業務代行者を務める「三島市三ツ谷工業団地土地区画整理組合設立準備会」は組合設立に向け、静岡県三島市に事業認可を申請した。同社は市街化調整区域の整理事業などを得意とする不動産開発業者で、関東圏外での取り組みは初。首都圏中央連絡自動車道(圏央道)の五霞インターチェンジ(IC)周辺地区やイオンモールつくば(茨城県つくば市)でも事業を手がけている。事業認可は7月を見込み、10月には造成の着工、2018年9月頃に完成予定。事業対象は静岡県三島市三ツ谷にある敷地面積21万1000平方メートルの土地。分譲敷地は11万5000平方メートル。総事業費は約35億円で、三菱東京UFJ銀行が取りまとめで複数の金融機関と協調融資で資金調達する。貸付人としては、同行のほかに静岡銀行が参加する。エム・ケーは組合員となる地権者約72人との間で土地の移転登記契約を取り交わし、今後、企業誘致と土地の販売を行う。